

# 教育委員会

一般会計要求額 27,607百万円

(対前年度 +19.4%)

(※対前年度(3月補正予算含む) +4.9%)

## 【令和6年度 予算要求の方針】

社会のデジタル化やグローバル化が進み、子どもの抱える課題が多様化・複雑化する中で、子どもたちのウェルビーイングを実現するためには、子どもたちが持てる可能性を最大限発揮するために必要な力を身につけられるよう、社会全体で支えることが重要です。

そのため、「グローバルリーダーや理工系人材の育成」、「放課後活動の充実」、「デジタル化への対応」、「教職員の負担軽減と人材の確保」など、子どもたちの未来を見据えた教育環境の充実に図り、「こどもまんなか社会」の実現に向けて、保護者・地域・企業とも連携しながら取り組みます。

また、「スクールカウンセラーの充実」や「学びの多様化学校の設置検討」など、不登校・いじめ対策を強化するとともに、「学校施設の維持改修」などにより、子どもたちの安全・安心な居場所づくりを進めてまいります。

## II 「彩りあるまち」の実現 要求額2,111百万円

### 3-(1) グローバル人材や理工系人材の育成に向けた教育を推進します。

- 新** グローバルリーダー育成事業(「北九州市型外国語教育」の推進)
- 拡** Kitakyuスーガク+(プラス)による理工系人材育成推進

### 3-(3) 将来の可能性を開く教育環境を充実させます。

- 拡** 小中一貫教育推進事業
- 継** コミュニティ・スクール、地域学校協働活動事業
- 新** 学力向上分析プロジェクト
- 拡** 給食食材価格高騰対応事業
- 新** 教育ダッシュボード実証事業
- 新** 教師用教科書及び指導書の購入(小学校・特別支援学校)
- 新** 北九州市立高等学校「魅力化」「特色化」推進事業
- 新** 教員負担軽減DX+(プラス)
- 新** 北九州市立高等学校DX推進事業
- 拡** 部活動地域移行事業
- 継** 未来を担う教職員人材確保プロジェクト
- 継** 教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)の配置事業
- 拡** 「生きる力」を育む放課後エデュテイメント事業
- 継** 学校トイレ整備事業(トイレの洋式化)
- 新** 電子図書購入事業



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

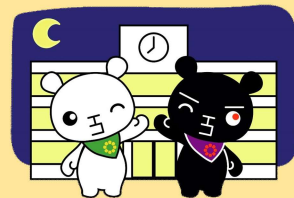
## III 「安らぐまち」の実現 要求額4,423百万円

### 1-(3) 社会環境やニーズに即した都市基盤・施設を維持します。

- 継** 老朽化対策事業

### 3-(2) 子どもの健やかな成長を支援します。

- 拡** スクールカウンセラー活用事業
- 新** 学びの多様化学校(不登校特例校)設置検討事業
- 新** ひまわり中学校(夜間中学校)関連経費



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

## ■特別会計

土地取得特別会計

要求額96百万円(対前年度 ▲91.1%)

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和6年度に実施することが確定しているものではありません。  
※ 各項目の要求額は、各項目の新規または拡充して取組む主な事業の合計額です。

# 令和6年度教育委員会予算要求方針

## 1 令和6年度教育委員会予算要求総括及び方針

### (1) 令和6年度教育委員会予算要求総括

#### 【一般会計】

令和6年度要求総額	27,607,361千円
(令和5年度予算額)	23,127,112千円)
前年度比	+4,480,249千円 (+19.4%)

(※令和5年度予算額に3月補正含む：+4.9%)  
※職員給与費を除く

#### 【土地取得特別会計】

令和6年度要求総額	95,761千円
(令和5年度予算額)	1,071,632千円)
前年度比	▲975,871千円 (▲91.1%)

### (2) 令和6年度教育委員会予算要求の方針

社会のデジタル化やグローバル化が進み、子どもの抱える課題が多様化・複雑化する中で、子どもたちのウェルビーイングを実現するためには、子どもたちが持てる可能性を最大限発揮するために必要な力を身につけられるよう、社会全体で支えることが重要です。

そのため、「グローバルリーダーや理工系人材の育成」、「放課後活動の充実」、「デジタル化への対応」、「教職員の負担軽減と人材の確保」など、子どもたちの未来を見据えた教育環境の充実を図り、「こどもまんなか社会」の実現に向けて、保護者・地域・企業とも連携しながら取り組みます。

また、「スクールカウンセラーの充実」や「学びの多様化学校の設置検討」など、不登校・いじめ対策を強化するとともに、「学校施設の維持改修」などにより、子どもたちの安全・安心な居場所づくりを進めてまいります。

## 2 重点的に取り組みたい主なもの

### (1) 「稼げるまち」の実現

該当なし

### (2) 「彩りあるまち」の実現

- ・ **新規** グローバルリーダー育成事業（「北九州市型外国語教育」の推進）

12,982千円

グローバル社会で国際的な課題解決等への参画や、グローバルな視点を持って地域社会の活性化に貢献する、北九州市と世界の架け橋となる人材の育成を目指し、北九州市独自のプログラムに基づく「北九州市型外国語教育」を、推進校において先行実施する。

- ・ **拡充** Kitakyuスーガク+（プラス）による理工系人材育成推進

9,000千円  
（うち拡充分400千円）

北九州市ならではの「特色ある数学、理科教育の推進」に取り組み、理数への興味や向上心を喚起させることで、将来の理工系人材の育成のため、数学的思考力等を競い合うスー1★GPを開催するとともに、中学校に対して、地元企業、高専、大学と連携したプログラム（体験授業等）を実施する。

- ・ **拡充** 小中一貫教育推進事業

1,500千円  
（うち拡充分500千円）

令和3年8月に改訂した「北九州市小中一貫・連携教育基本方針」を踏まえ、八幡東区の中央中校区（八幡小・中央中）及び尾倉中校区（皿倉小・尾倉中）において、本市初の小中一貫教育校の設置を目指す。

- ・**新規**学力向上分析プロジェクト 3, 670千円

外部アドバイザーを迎え、これまでの全国学調や北九学調の結果を分析し、国語と算数の小学校3・4年生の躓きを把握し学校経営の向上を図る。

- ・**拡充**給食食材価格高騰対応事業 550, 000千円  
(うち拡充分40, 000千円)

コロナ禍以降続く食品価格の高騰を受け、子育て世帯の負担軽減の観点から、給食費値上げ相当分を支援する。

- ・**新規**教育ダッシュボード実証事業 7, 000千円

児童生徒、教員、管理職にとって有益な「ダッシュボード」を学校に提供し、経験や勘といった属人知だけに頼らない、データ利活用が教育の質の向上に資するかを実証する。実証の結果、国の予算等を活用して翌年度以降横展開を図っていくこととする。

- ・**新規**教師用教科書及び指導書の購入（小学校・特別支援学校）  
496, 244千円

令和6年度小学校・特別支援学校小学部用の教科用図書の新採択に伴い、教師用の「検定教科書」及び「検定教科書用指導書」を購入する。

- ・**新規**北九州市立高等学校「魅力化」「特色化」推進事業  
23, 442千円

質の高い情報教育を行うため、産官学民と連携した探究的な学びの推進や次世代ICT環境を整備し、高度な情報技術を身につけたデジタル人材を育成し、未来を創造する人材育成につなげる。

- ・**新規**教員負担軽減DX+（プラス） 6, 820千円

中学校全校に採点システムを導入し、教員の採点業務に係る負担軽減を図る。

- ・**新規**北九州市立高等学校DX推進事業 2,962千円

学校運営について時代に合わせた見直しを行い改善・適正化することが求められており、本事業の実施により教員の業務改善及び適切な事務処理体制の構築を実現する。

- ・**拡充**部活動地域移行事業 22,206千円  
(うち拡充分15,606千円)

部活動の課題解消に向けて、委託モデル事業および指導者派遣型モデル事業を実施する。また、有識者会議を開催し本市における地域移行のあり方について検討を行う。

- ・**拡充**「生きる力」を育む放課後エデュテイメント事業 14,400千円  
(うち拡充分5,400千円)

すべての子どもがイキイキと育つ環境づくりのため、放課後の校庭等を活用し、子どもが主体的に、多様な体験ができる「放課後エデュテイメント事業」をモデル校(6校)において実施する。

### (3)「安らぐまち」の実現

- ・**拡充**スクールカウンセラー活用事業 156,477千円  
(うち拡充分4,430千円)

SNSの発達などにより、児童生徒の心理的ストレスが高くなる中で、不登校やいじめなどが、社会的な課題となっている。これらの課題の未然防止や早期発見、早期解決を図る、心の専門家であるスクールカウンセラーを学校へ配置する。

- ・**新規**学びの多様化学校(不登校特例校)設置検討事業 1,000千円

令和5年度の「不登校児童生徒の教育機会の確保に係る検討」において、学びの多様化学校(いわゆる不登校特例校)設置への関心が高いことから、本市における「学びの多様化学校」設置について検討する。

### 3 令和6年度予算編成に向けた事務事業の自己点検状況

令和6年度予算編成と同時並行的に取り組んでいる自己点検の内容については、予算案の決定に向け見直しを検討しているところです。

現時点で、見直しの検討を行っている事業の例としては、以下のものがあります。

#### (1) 視点1：市民のニーズや社会経済情勢の変化への対応

- (例)・学校管理運営費（維持管理費分）
- ・学校管理運営費（非常勤職員の報酬費分等）
- ・学校管理運営費（交際費分）
- ・教育振興事業
- ・心の教育推進事業

#### (2) その他

- (例)・教職員永年勤続表彰
- ・思永中学校整備PFI事業
- ・授業づくり支援事業（小）

#### (3) その他一般経費（内部管理費）の見直し